

# 五省会ニュース

発行所  
 特定医療法人五省会西能病院  
 〒930 富山市五福1130  
 TEL (0764) 41-2481(代)  
 発行人 西能 正一郎

五省会  
 一 至誠に悔むなりしか  
 一 一言行に恥ぢるなりしか  
 一 一努力に憾なきなりしか  
 一 一不精に負ふなりしか

## 健康づくり

60歳以上93人のアンケート

### 散歩―腹七分目―入浴

西能病院は、医療、保健、福祉そして予防医学を含めた包括的な総合医療システムを目指しており、とくに予防医学の分野に力を入れている。そこで六十歳以上のお年寄り九十三人(うち男性三十五人)から「健康づくり」のアンケートをとった。

### 身も心も和らぐ

#### 福寿荘はダンスに人気

福寿荘(富山市老人福祉センター)で六十三人、病棟の健康教室と外来患者さんで三十人、六つの質問のうち、第一問の「運動・栄養・休養(健康の三原則)から」

「間 日常生活で、どんな健康づくり」

「夢も希望もわいてくる―福寿荘大広間で―」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」

「健康づくり」



### 地域第一線の重さを

西能病院は、内科に富山医大附属病院から石原元(はじめ)医師(八月一日付)を迎えた。糖尿病スクールの担当。次は着任の抱負。高田良久先生の後任として参りました。今までは大学病院での診療が中心でした。プライマリ・ケアやホーム・ドクター制度など地域への密着型の

医療が注目を集めている今日、地域の第一線病院である西能病院で診療に携わることができ、光栄に感じるとともに責任の重さに身が引き締まる思いです」

平成元年三月、富山医大医学部医学科卒業、同大学附属病院第一内科、平成二年四月同大学院医学部研究科に転学、平成五年四月東北大学大学院医学研究科、平成六年十月、富山医大附属病院第一内科。静岡清水市出身。

略歴

歩が十二人で第一位、次いで体操の六人、ゲートボール、ジョギングの各三人、水泳、ダンスの各二人、その他。十八人、入浴が十一人、午睡が五人、その他。

十二人、次いで規則正しい食事の十人、栄養のバランスが六人。休養十分睡眠が十八人、入浴が十一人、午睡が五人、その他。

健康教室など三十人、運動二こでも散

手軽な体操も

健康教室など三十人

運動二こでも散

手軽な体操も

健康教室など三十人

運動二こでも散

手軽な体操も

健康教室など三十人

運動二こでも散

手軽な体操も

健康教室など三十人

運動二こでも散

手軽な体操も

健康教室など三十人

運動二こでも散

手軽な体操も

健康教室など三十人

運動二こでも散

手軽な体操も

健康教室など三十人

### 物故者法要

西能 法

## 静かに生命の尊さを思い直す

今年も八月十四日に五階のホールにおいて物故者法要が執り行われた。この法要は、開院以来毎年続けられているお盆の定例行事であり、前西能院長(現理事長)の方針によるものである。過去一年間にこの病院で治療やお世話をさせて頂いた患者さんで、その効なく残念ながら亡くなられた方を供養するもので、今年には二十五名の方をお送りすることとなった。

昭和二十七年の開院時は整形外科単科であり、亡くなられた方は年間数名にすぎなかった。その後、内科の診療科を併設してから、徐々にその数は増え、近年では入院患者数が増え、一人の顔と病状を家族の事を思い巡らし、

近頃の物故者法要は、昼過ぎの一時間余りで行われるが、篠原住職(理事長の海兵同期)の読経を聞きながら、亡くなられた患者さん一人一人の顔と病状を家族の事を思い巡らし、

日頃の忙しい医療業務のなかで、静かに生命の尊さを思い直し、亡くなられた患者さんを偲ぶこの法要は、これからも継続すべき病院の重要な儀式と考えている。

物故者の皆様の御冥福を心からお祈り申し上げます。

## あすなろ

阪神大震災の復興が進むなかで「仮設住宅で孤独死」という痛ましい新聞記事を何度も読んだ。いまでもなく被災者住宅入居後に、だれも知らぬ間に独りひっそり亡くなったお年寄りたち。なかには一か月近くも遺体が見つからなかった例もある。近くに住むのは顔さえ知らぬ新居者ばかり。集まる場所も機会も自治組織もない。巡回した職員も留守だと思っていたというこの孤独な死の背後にあるのは身心両面で痛めつけられたお年寄りの姿だ。▼どうにか難を逃れたが、その後の避難生活で疲労が重なっている。さらに目に見えぬ心がむしばんでいる不眠、不安、無力感。身近かな人たちを救えなかった罪悪感や悲嘆の思いも大きい▼そこで、対策本部が当初の救出、救援を主軸にした緊急医療から通常態勢に戻って、あらためて打ち出した復興計画の基本が「医・職・住」であった。普通は「衣・食・住」なのだが、そうでないところろに被災地が実際に体験して学んだ生々しい教訓がある▼現代医療では病気が傷の治療だけでなく健康の維持増進やリハビリ、難治療疾患の緩和ケアまで広がっているのが「医」だ。当然、「衣」も「食」も、さらに孤独死を考えると「住」も含まれるとさえ考える。そしてこれが震災対策だけでなく、実は二十一世紀の高齢者社会に対応する道でもあるのだ。

## 予防医学をパネルで

西能病院は、予防医学の立場から、骨密度測定装置、体力測定室、人間ドック、スポーツ整形外科、糖尿病スクールの設けているが、この五つのポイントをパネルにして院内二カ所に掲示し、健康づくりを呼びかけている。

**体力測定**  
 あなたの体力をコンピュータで現状分析!  
 ○より健康になるためには、まず今の自分の健康状態をしっかりと把握することが大事!  
 ○スポーツドクターが、あなたに健康を維持するためのアドバイスをします。  
 ●しほか 西能病院 健康事業部

**骨密度測定**  
 骨粗しょう症の診断と予防に骨密度測定装置を  
 ○からだを支える骨、この骨が弱くなれば、健康なままではいられません。  
 ○骨が弱くなってからでは手遅れです。  
 ●しほか 西能病院 整形外科

**糖尿病スクール**  
 正しい知識と対応を!  
 ○糖尿病は1週間(日曜日から土曜日まで)の間の食事、運動をはじめ、各種検査、薬、日常生活などあらゆる面から指導します。  
 ○受講料 15,000円(資料代、薬料)  
 ●しほか 西能病院 内科/外科

**スポーツ整形外科**  
 しっかりとした診断でより快適にスポーツを  
 ○初期治療が重要!! 早めに相談を  
 ○スポーツドクターがスポーツ障害の診断と予防をおこないます。  
 ●しほか 西能病院 整形外科

**人間ドック**  
 あなたの健康が家庭を支えています。  
 ○仕事も大事、しかし、健康が第一です。  
 ○専門ドクターが詳しく分析して、あなたに健康を維持するためのアドバイスをします。  
 ●しほか 西能病院 健康事業部



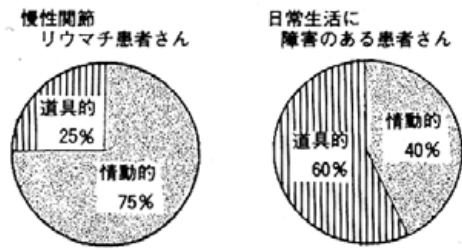
# より活性化を 第五回院内研究発表会から

「慢性関節リウマチ患者さんの心理的特徴の分析―性格テストを施行して―」看護部三階チーム六人、発表者、原田洋美



原田看護婦（左から三番目）を囲んでのミーティング

慢性関節リウマチは痛みと機能障害のために生活全般に影響。病状の変化の不確かさなどから、対処していくのが難しいという深刻な



### 情動的依存度が高く75%

## 慢性関節リウマチ患者さんの心理分析

### 心のサポートの大切さを再確認

問題を抱えており、患者さんの表に出ない心

理面を探り出すことが重要だ。そこで、「リウマチ気質」といわれるものが、看護者の先入観ではないか、どうかを探

るため取り組んだ。対象は、当院の入院患者さん四十人で、慢性関節リウマチと、日常生活に障害のある、それぞれ二十人。方法は、述氏による依存性尺度に基づく二十項目の依存性テスト。依存性とは、「是認、指示、助力、保証などを源泉として他人を利用しないし頼りにする程度」をいう。

依存性尺度には、道義的依存（自己の要求または課題の実現のため他人に依存する場合）と、情動的依存（自己の感情的な不安定を他人との接触ないし仲間そのものに求めるような場合）がある。これを比較したところ、慢性関節リウマチの二十人のうち十五人（75%）が情動的依存

度が高いという心理的特徴が得られた。日常生活に障害のある二十人の場合は、反対に道義的依存度が十二人（60%）で、情動的を上まわっていることが判った。今まで依存度の高い患者さんは「わがまま」の先入観を持って看護しがちだったが、患者さんの要求は、ただの甘えや、怠慢からのみでくるのではなく、看護者との精神的な結びつきを求めている。そして、機能障害などから日常生活を自力で行うことが困難になり、性格も内向的になりがちだ。この疎外感が閉病意欲の低さにつながらないよう、心をサポートする看護の大切さを再確認した。

## 九月

### 緊急電話網の通報訓練

一日〓防災の日、午前六時から三十分間、非常事態に備えて職員の間で緊急電話連絡網の通報訓練を行った。四日〓二十九日〓東急観光富山支店の職員十八人が七回に分けて二次健康診断。六日〓二十一日〓梨雲苑職員四十三人が七回に分けて健康診断。

## 病院だより

（看護部主任 関待子）

## 八月

一日〓富山市相撲連盟主催の富山市少年相撲大会（県護国神社外苑富山市相撲場）に救護班。

五〓六日〓富山市神主のグラウンドキャンプ（同校グラウンド）に救護班。

十六〓二十七日〓富山市水橋サッカー協会主催の第三十回水橋サッカーフェスティバル



消防操法大会で入賞

六日〓第七回自衛消防隊消防操法大会（富山市危険物安全協会主催、県消防学校）に、病院から、屋内消火栓の部に男女各一チーム（一組三人）、消火器の部に男女各一人の合計八人が出場、それぞれ入賞した。（写真右）

# 診療体制のご案内

### 通院バスのご案内



休日診療 (日曜日・祝日)	平日診療 (月曜日～土曜日)	スポーツ整形外科 水・土曜日 午後 4:00～7:00	人間ドック 日帰りコース 1泊2日コース 2泊3日コース 3泊4日コース (申込先) 健康事業部 8:30～17:30	体力測定室 月～金曜日 午前10:00～12:00 午後2:00～5:00 (申込先) 健康事業部
整形外科 午前8時30分～午後5時	整形外科 午前8:30～12:00 午後4:00～7:00	内科 午前8:30～12:00 午後3:00～5:00 (火・金曜日は7:00)	泌尿器科外来 月曜日 午後1:30～5:00	在宅看護・診療 木・金曜日 午後1:30～4:00
内科 午前8時30分～午後5時	内科 午前8:30～12:00 午後3:00～5:00 (火・金曜日は7:00)	糖尿病外来 火・金曜日 午前9:00～12:00	循環器外来 月曜日 午後1:30～3:00	栄養指導 月曜日～土曜日 午前10:00～11:00 糖尿病 ウェイトコントロール
リハビリテーション科 午前8時30分～午後5時	リハビリテーション科 午前8:30～12:00 午後1:30～7:00	神経内科外来 土曜日 午前9:00～12:00		

## 自分自身に生き抜く

ものにあらず」といっています。「人生を見つめる視点が低いから、些事（さじ）にとらわれ周囲の目が気になる。もっと、目的観を高く堂々と大胆に生きよ」と「何のための人生か」と、環境がこうだからと、自分の外の世界に生きるのではなく、自分自身に生き抜くところに道が開けてくる」と書いています。今後、仕事のことや人間関係など悩みが待ち受けていることがあ

ら、環境がこうだからと、自分の外の世界に生きるのではなく、自分自身に生き抜くところに道が開けてくる」と書いています。今後、仕事のことや人間関係など悩みが待ち受けていることがあ

ら、環境がこうだからと、自分の外の世界に生きるのではなく、自分自身に生き抜くところに道が開けてくる」と書いています。今後、仕事のことや人間関係など悩みが待ち受けていることがあ

ら、環境がこうだからと、自分の外の世界に生きるのではなく、自分自身に生き抜くところに道が開けてくる」と書いています。今後、仕事のことや人間関係など悩みが待ち受けていることがあ

## 朝礼の スピーチが

新入職員の皆様、少しずつ病院の生活に慣れた頃だと思えます。今日は、夏目漱石全集十四巻の中にある文集の一部を紹介します。学校を卒業して社会にでたが、世の中が恐ろしいという後輩に、漱石は「もっと大胆になれ、世の中は恐れる

新入職員の皆様、少しずつ病院の生活に慣れた頃だと思えます。今日は、夏目漱石全集十四巻の中にある文集の一部を紹介します。学校を卒業して社会にでたが、世の中が恐ろしいという後輩に、漱石は「もっと大胆になれ、世の中は恐れる

新入職員の皆様、少しずつ病院の生活に慣れた頃だと思えます。今日は、夏目漱石全集十四巻の中にある文集の一部を紹介します。学校を卒業して社会にでたが、世の中が恐ろしいという後輩に、漱石は「もっと大胆になれ、世の中は恐れる